

校外学習 ～初めて車いすの生徒の皆さんを受け入れ～

テレビ東京グループはCSR活動の主軸として次世代教育のための「校外学習」に10年以上、取り組んでいます。この秋は初めて大勢の車いすの中学生の皆さんを受け入れて、新会社のバリアフリーも実感しました。

■ 初めてのテレビ局

都立八王子東特別支援学校から、車いすの中学2年生8名、医師などの付き添いを含めて総勢21名の申し込みをいただいたのは1年前。

「他の局では断られました。しかし、みんな外に出かけることが挑戦なのです」

という先生の熱意を受け、「様々な子どもたちに公平に門戸を開いてほしい」と受け入れを決意しました。

先生との下見と打ち合わせは2回。車いすでのルートや段差、介護トイレの場所、数、広さ、排泄介助スペース、エレベーターを専用使用できるようにすること…を確認。メジャーを持って、自分たちが普段何気なく過ごしている社内を細かくチェックして校外学習に備えました。



■ 校外学習の日

さて当日。最初は緊張顔の皆さんも、生放送中のニュース番組を「サブで見学」、スタジオで「キャスター体験」「クロマキー体験」をしていくと、次第に笑みが。原稿読みは、練習の成果が出て「ゆっくり、丁寧」でとても上手でした！サブでは、インカムをつけてスタジオカメラマンに「お弁当のヨリをお願いします」「〇〇ちゃんを撮ってください」と、本物のディレクターのように指示。その通りにカメラマンが撮影する映像に、大きな笑い声をあげていました。

この後、「ナナナ」が登場し、これにはみんな大興奮！先生方も、普段表現が控えめな生徒さんのリアクションを見て大喜びでした。そしてバラエティ番組のスタジオ見学へ。床にたくさん広がっているカメラケーブルは、番組スタッフが持ち上げて車いすを通してくれ、至近距離で見学できました。



■ 生徒の皆さんの喜びが将来の活力に

後日、生徒の皆さんからは「楽しかった！」「これからも、もっとテレビ東京を見ます！」という絵葉書が届きました。

そして先生からは「重度の障がいを持つ子どもも、自分でカメラなどの機械を操作したり画面に映って、全員が楽しめたのが本当に貴重な体験でした」と、うれしいお言葉を頂戴しました。

これからはすべての子どもたちにバリアフリーな活動を、と私たちも思いを新たにしたい1日でした。

テレビ東京グループのCSR活動

<http://www.tv-tokyo.co.jp/csr/>

Facebookでもご覧いただけます

<https://www.facebook.com/TvTokyo.csr/>